

平成27年度  
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

# 目 次

## A. 平成27年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. 行事報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

## B. 平成27年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 財産目録	24

## A 平成 27 年度 事業報告

### 1 概 況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成 25 年 4 月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

特に今年度は「浜名湖花博 2014」の開催翌年にあたり、その大成功の反動による入園者減が年度当初より危惧されていました。このためポスト花博事業として民間主導の浜名湖ウエルカム運動の中心事業である「浜名湖花フェスタ 2015」を開催することとして、平成 27 年 3 月 21 日から 6 月 15 日までの 87 日間、期間中に約 26 万人の来場をいただきました。

計画では花フェスタ 2015 の入場者目標を 30 万人としました。この目標人数は達成することができませんでしたが、「花の浜名湖」としての賑わい創出と、浜名湖周辺地域の観光振興に向けた「オール浜名湖」の取り組みの第一歩を踏み出すことができました。

また、「花とみどりのまち・浜松」推進のため、今回の花フェスタ開催を通じて、当園で多彩な市民交流が展開されたことは、花とみどりあふれるまちづくりの市民意識と緑化思想の高揚を図ることもできました。

一方、動物園を含めた館山寺総合公園の指定管理業務は 3 年目を迎え、引き続き効率的な管理運営と利用者サービスの一層の向上に努めました。

フラワーパークの年間入園者数（有料無料計）は 484,356 人で、浜名湖花博があった前年度と比較すると 287,576 人、△37.3%の減少となりました。また、当初計画は 45 万人としており、達成率は 107.6%となり、目標を達成することができました。

平成 28 年度からは 5 ヶ年に亘る第 2 期指定管理業務がスタートしましたが、特に指定管理料が前期比 23%も削減されたことにより、経営環境は一層厳しさを増すことが予想されます。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開と着実に確固たる財政基盤の確立、職員の人材育成等にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

事業量（有料無料入園者数）		（単位：人）
区 分	フラワーパーク	
計 画 目 標		450,000
有料入園者数		321,924
無料入園者数		162,432
入園者 合 計		484,356

合計の入園者数は計画目標とした事業量を達成いたしました。

平成 28 年度は館山寺総合公園第 2 期指定管理事業の初年度であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

- (2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、平成 27 年度も 1 月 1 日から開園いたしました。
- (3) 職員数は、平成 26 年度の 25 人に対し、平成 27 年度は+4 人の 29 人の組織体制で運営いたしました。定年退職者の嘱託職員としての再任用等により人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。  
28 年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行っております。
- (4) 個人の皆様からいただいた寄附や特定費用準備資金を財源に、園内移動車両（ロードトレイン）の新規導入やユニバーサルデザインに配慮した散策道の手摺設置、園路舗装改修及びエレベーター設置（市事業）等、広い園内をどなたにも安全で快適に楽しんでもらえるよう、整備改修等を積極的に行い、園の魅力度アップに努めました。

※なお、以降に示す「平成 27 年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

## 2 平成27年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

平成27年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

### I 事業の概要

#### 1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 484,356人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	321,924人	162,432人	484,356人
( ) は前年度	(609,627人)	(162,305人)	(771,932人)

(2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入「浜名湖花フェスタ」を毎年開催することとし、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。

(3) 公式ホームページを活用し、話題性の高い情報の発信や携帯サイト無料会員登録者へメール配信等によるリアルタイムな情報提供を行いました。

(4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

#### 2 事業の内容（公益目的事業）

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

ア キクの新品種の導入、試作、展示

イ キクのオリジナル品種（グリーンウインド）の育成及び配布

ウ 浜松 PC ガーベラ部会より依頼された実生苗の生産・育成・普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

ア 市民からの日常的な園芸相談の対応（電話相談等 330件）

イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催（計3回163人）

ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験の積極的受入及びフジ等の栽培に関する台湾からの実技研修生の受入（中高生等体験学習 29校50人、台湾留学生1人）

エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び園児・小学校低学年児童を対象とした「食虫植物教室」等実施による「花育」の推進

オ ボランティア活動の受入及び育成（園内ガイド延べ1,326人（花フェスタ時555人、通常時771人）、園芸作業延べ975人（花フェスタ時480人、通常時495人）}

カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育の推進（延べ128人）

キ 蛍の夕べや昆虫イベント等自然体験イベントの開催（カブト虫クワガタ祭り（11回586人）}による教育文化事業の普及と情操教育の推進

ク 「園芸療法プログラム」実践に向けた浜松市内2大学との連携協力事業の実施

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉（園芸福祉）事業の実施（農業系列大学や地元高校出身者等計3名受入実施）

- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進(おもてなしクーポンでのスタッフリレーの実施)
- エ 各種市民緑花ふれあい事業への参画による市民交流の推進(浜松花と緑の祭参画等)
- オ ニューツーリズム事業としての着地型観光商品造成への参画  
(NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の2017年からの放映を控え、浜名湖観光圏内に誘客効果を波及させるための地域ブランドづくりと誘客プロジェクトへの参画)
- カ 花と緑を育む活動への協力企業等との異業種交流の推進(スズキ夏祭り、浜松商工会議所青年部主催地域交流事業への参画等)
- キ 館山寺温泉観光協会と連携したガイド付き蛍ツアーの開催等「蛍の見られる温泉街」の実現(計32日間1,802人)

#### (4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園(館山寺桜、雛桜、雛八丈桜)の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花10,000本、ラッパスイセン70,000球及び早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、池水流庭園、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ 花ハス100品種100鉢の展示(水鳥の池)と熱帯スイレン60鉢展示(テラス池)
- キ フジ(棚・庭木仕立て)100株の植栽展示、フジ棚の整備充実及び「虹のフジのトンネル」の新設
- ク 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の新規植栽  
(ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして)
- ケ 夏花壇としてヒマワリ1,300本の植栽展示
- コ 熱帯スイレンの展示
- サ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6万本の展示
- シ 秋の主力草花としてアメジストセージ2,400株の展示
- ス 百種接分菊(2基)、トーテムポール菊(200鉢)の展示
- セ モザイカルチャー作品(ほほえみのハーモニー等)の装飾とその維持管理
- ソ ウェルカムガーデン、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- タ 球根ベゴニア、ランなどの育成管理
- チ 植物園で全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

- ア 夜間開園の実施
- イ 園路舗装繕等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施
- ウ 園内移動車両（フラワートレイン）の点検整備と繁忙期（平成 27 年 3 月下旬～5 月上旬）におけるレンタル車両 1 編成の追加により、入園者利便性を確保
- エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の肥培管理と施設維持
- オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催
  - (ア) 春 「花のウェディングガーデン」（27 年春）
  - (イ) 夏 「魅惑のモロッコ」
  - (ウ) 秋 「芸術の秋」（百種接分菊、トーテムポール菊等の展示）
  - (エ) 冬 「ハートフル・クリスマス」「ハートフル・ガーデン」  
「バレンタインガーデン」「春蘭漫（はるらんまん）」
  - (オ) 春 「ハッピーフラワーフェスティバル」（28 年春）
- カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実（各種講演会、教室の開催）
- キ 大温室バリガーデン内熱帯植物（サボテン類、珍しい草花）の肥培管理
- ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

- ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園 100 選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営
- イ 動物園との合同イベントの実施による誘客の取り組み(写生大会、昆虫採集ツアー等)

(7) その他目的を達成するために必要な事業

- ア 駐車場及び遊具施設の管理運営
- イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進
  - (ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2016 I 期 1,000 枚、II 期 1,000 枚、夏休み 200 部、イルミネーション 1,300 部）
  - (イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2016 I 期 118,000 枚、II 期 20,000 枚、蛍・花しょうぶ 75,000 部、夏休み 70,000 部、秋 9,000 部、イルミ 78,000 部）
  - (ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 376 件（26 年度 301 件）
  - (エ) 夏休みイベントとして「水遊び広場」「食虫植物コーナー」「カブトムシつかたワールド」「ザリガニを釣ってみよう」「オオオニバスに乗ってみよう」を開催
- ウ 関係機関や地域観光施設との連携
  - (ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び奥浜名湖地域名刹（湖北五山）等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の初開催と花のまちづくりの推進
  - (イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施
  - (ウ) グリーンツーリズム、ホテル等地元観光関連団体と連携した宣伝活動の強化
  - (エ) 「動物園裏側探検」等共同イベント開催による浜松市動物園との連携強化
  - (オ) 電動移動車両、車椅子、ベビーカー等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上

- (カ) 28年度から毎年開催する計画の「フラワールーフフェスティバル（仮称・フラグランスの世界的祭典）」の事業成功と文化芸術活動普及のためのイベント開催

### 3 事業の内容（収益目的事業）

- (1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業
- ア 売店事業において、地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進
  - イ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上（花みどり館オープンカフェ「ハミング」を夏季に「かき氷店」として営業し、入園者ニーズに柔軟に対応した店舗に変更するなど、営業展開を弾力化）
  - ウ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）

### 3 フラワーパーク行事報告

※◎印大型イベント, ○印新規・臨時行事

月	行事名	期間等	月	行事名	期間等
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/27日(金)～6/19日(日)	8月	夏休み体験手作りフェア	21日(金)～27日(木)
	◎夜桜開園～桜並木通り抜け～	3/27日(金)～6/19日(日)		名前入りヒョウタンプレゼント	23日(日) (参加 74人)
	サクラソウ展	11日(土)～19日(日)	花のウォーキング<全9回>	8日(土) (参加 15人)	
	○さくらそう講座	12日(日) (参加 14人)	9月	遠州自然展	5日(土)～30日(水)
アサガオ作り方教室①<全2回>	26日(日) (参加 8人)	第45回金魚品評大会		20日(日)	
5月	こどもの日小・中学生無料入園	5日(火)	花のウォーキング<全9回>	12日(土) (参加35人)	
	菊作り入門教室	22日(金) (参加9人)	10月	フラワーアート展	3日(土)～12日(月)
	サツキ展	24日(日)～5/31日(日)		らんちゅう品評会	4日(日)
	◎夜間開園 「蛍のタベ」	30日(土)～6/14日(日)		みんなのまちをまもるクルマフェア	17日(土)
アサガオ作り方教室②<全2回>	7日(日) (参加8人)	花のウォーキング<全9回>		10日(土) (参加29人)	
6月	○らんちゅう品評大会	7日(日)	11月	秋の写生大会	1日(日)～15日(日) の土・日曜日
	琴演奏	14日(日)		第64回浜松菊花大会	2日(月)～23日(月)
	花・モデル撮影教室	21日(日) (参加 37人)		百種接分菊展示	2日(月)～12/6日(月)
	モデルミニ撮影会	21日(日)		老鴉柿展	7日(土)～15日(日)
	アサガオ展	19日(日)～20日(月)		ちりめんフラワー展	7日(土)～15日(日)
7月	○オカリナコンサート	19日(日)	◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	21日(土)～1/5日(火)	
	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	18日(土)～8/30日(日)	和風盆栽展	27日(金)～29日(日)	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	25日(土)～8/30日(日)	花のウォーキング<全9回>	14日(土) (参加 25人)	
	花のウォーキング<全9回>	11日(土) (参加 12人)	12月	ナイトコンサート	5日(土)～27日(日) の土・日・祝
◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタ狩り	1日(土)～9日(日) 13日(木)・16日(日)	クリスマス・リース教室		6日(日) (参加 21人)	
◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物コーナー	1日(土)～9日(日)	イルミネーション撮影教室		6日(日) (参加 27人)	
◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物を観察しよう	1日(土)・2日(日)	クリスマス・アレンジ教室		13日(日) (参加9人)	
8月	◎夏休み自然と遊ぼう オオオニバスに乗ってみよう	13日(木)～16日(日)の 毎日 22(土)～9/23(水)の 土・日・祝 (参加1,100人)	花のウォーキング<全9回>	12日(土) (参加 25人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう ザリガニを釣ってみよう	16日(日)			

月	行事名	期間等
平成 28年 1月	◎早春チューリップ展示	1日(金)～2/14日(日)
	七草粥無料接待	7日(木)
	花のウォーキング<全9回>	9日(土) (参加20人)
2月	◎梅&早咲きの桜フェア	14日(日)～3/13日(日)
	和風盆栽展	12日(金)～14日(日)
	甘酒無料接待	14日(日)～3/13日(日) の日曜日
	クリスマスローズ展示・即売会	27日(土)～28日(日)
	花のウォーキング<全9回>	13日(土) (参加18人)
3月	春の錦鯉品評大会	13日(日)
	◎世界一美しい 「桜とチューリップの庭園」	3月下旬～4月中旬
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	26日(土)～4/10日(日)
	花のウォーキング<全9回>	12日(土) (参加21人)

※その他「塚本こなみ園芸教室」(計3回163人)等の園芸教室も開催。

【浜名湖花フェスタ2015 園芸教室・講演会等開催実績】

- 4月11日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 4月11日(土) 【講演】 清水恵子
- 4月12日(日) 「さくらそう講座」
- 4月12日(日) 【講演】 小山内健
- 4月29日(水) 【講演】 吉谷桂子
- 5月16日(土) 「佐原園長の園芸教室」
- 5月23日(土) 【講演】 山田香織
- 5月30日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 5月31日(日) 「佐原園長の園芸教室」
- 6月7日(日) 「ミツバチ教室」
- 6月13日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 6月14日(日) 【講演】 塚本こなみ

#### 4 議決事項

##### (1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成27.6.9	平成26年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	平成27年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	〃	特定費用準備資金の積立について
第4号議案	平成27.6.29	理事長、副理事長、常務理事の選任について
第5号議案	平成27.9.25	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員旅費規程の一部改正について
報第1号	〃	直近の事業状況について（報告）
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2015事業」について（報告）
第6号議案	平成27.12.24	公益財団法人浜松市花みどり振興財団特定個人情報取扱規程の制定について
報第3号	〃	直近の事業状況について（報告）
第7号議案	平成28.3.16	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第8号議案	〃	平成28年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第9号議案	〃	平成28年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について（報告）
報第5号	〃	利益相反取引の承認について（報告）

##### (2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成27.6.29	平成26年度事業報告及び会計報告の承認について（別冊）
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	評議員の選任について
第4号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について

## 5 役員に関する事項

### (1) 理事・監事

平成28年 3月31日現在

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	宮地 庸次	学識経験者（浜松市OB）
理事	山内 啓司	学識経験者（前スズキ(株)顧問）
理事	竹内 恵子	税理士
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	柳瀬 淳一	(公財)浜松市文化振興財団 事務局長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松観光コンベンションビューロー 観光推進事業部長
理事	藤野 正己	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	野中 廣吉	平松観光アグリス浜名湖
監事	森 猛	前浜松商工会議所 専務理事
監事	守田 泰男	遠州信用金庫理事長

### (2) 評議員

平成28年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	田中 勝敏	浜松市こども会連合会 会長
評議員	水野 明	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	星野 悟	浜松市副市長
評議員	児玉 一記	前浜松市教育長
評議員	高盛 俊一	NHK浜松支局 支局長
評議員	林 寛子	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	谷川 治	(株)静岡新聞社常務取締役 浜松総局長
評議員	鈴木 和俊	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	中村 幸浩	浜松旅行業協議会（遠鉄トラベル取締役 営業本部長）

## 6 職員に関する事項

区分	平成27年3月31日現在						平成28年3月31日現在				備考
	人数	事務員	技術員	営業員	補助員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託	
事務局長	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務
フラワーパーク園長	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	
総務課長	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	
企画広報室長	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	市OB(再雇用)
総務グループ長	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	
総務グループ	7	3	-	2	1	1	8	6	-	2	
パーク管理課長	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	園長兼務
同補佐	2	-	2	-	-	-	2	-	2	-	
園芸第1グループ長	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	課長補佐兼務
園芸第2グループ長	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	課長補佐兼務
園芸第1グループ	6	-	2	-	-	4	7	-	4	3	
園芸第2グループ	3	-	2	-	-	1	4	-	3	1	
動物園施設担当副参事	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	
動物園施設管理担当	3	2	-	-	-	1	3	2	-	1	
フラワーパーク計	25	7	7	2	1	8	29	10	10	9	
<b>【内訳】</b>											
事務員	7	7	-	-	-	-	10	10	-	-	
技術員	7	-	7	-	-	-	10	-	10	-	
営業員	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
補助員	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
嘱託職員(常勤)	8	-	-	-	-	8	9	-	-	9	
<b>財団合計</b>	<b>25</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>29</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	
出納長	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務
出納員	(1)	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務

※ ( ) は兼務。

## B 事業会計決算

### 1 貸借対照表

#### 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	20,620,023	28,820,079	△8,200,056
預金	281,689,451	344,909,410	△63,219,959
貯蔵品	8,707,185	7,994,554	712,631
未収金	13,529,421	6,334,039	7,195,382
立替金	25,352	29,519	△4,167
前払費用	163,702	131,092	32,610
流動資産合計	324,735,134	388,218,693	△63,483,559
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	137,428,000	134,977,000	2,451,000
園内魅力度アップ事業積立資産	16,575,000	-	16,575,000
特定資産合計	154,003,000	134,977,000	19,026,000
(3) その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	31,504	42,003	△10,499
車輛	37,836,448	1,650,553	36,185,895
器具備品	432,181	687,020	△254,839
ソフトウェア	3	17,153	△17,150
リース資産	3,797,500	5,750,500	△1,953,000
出資金	10,000	10,000	-
保証金	100,000	100,000	-
その他固定資産合計	56,408,401	22,457,994	33,950,407
固定資産合計	265,411,401	212,434,994	52,976,407
<b>資産合計</b>	<b>590,146,535</b>	<b>600,653,687</b>	<b>△10,507,152</b>

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
買掛金	16,553,431	15,882,107	671,324
未払金	94,134,674	91,012,492	3,122,182
未払費用	14,531,876	16,557,751	△2,025,875
未払法人税等	71,000	71,000	-
未払消費税	-	20,051,900	△20,051,900
預り金	5,332,402	11,804,766	△6,472,364
リース債務	1,953,000	1,953,000	-
賞与引当金	8,135,000	8,123,000	12,000
流動負債合計	140,711,383	165,456,016	△24,744,633
2 固定負債			
退職給付引当金	137,428,000	141,645,480	△4,217,480
リース債務	1,844,500	3,797,500	△1,953,000
固定負債合計	139,272,500	145,442,980	△6,170,480
<b>負債合計</b>	<b>279,983,883</b>	<b>310,898,996</b>	<b>△30,915,113</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	255,162,652	234,754,691	20,407,961
<b>正味財産合計</b>	<b>310,162,652</b>	<b>289,754,691</b>	<b>20,407,961</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>590,146,535</b>	<b>600,653,687</b>	<b>△10,507,152</b>

## 2 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	13,784	13,750	34
イ 特定資産運用益	39,856	12,500	27,356
ウ 事業収益	440,619,860	758,431,803	△ 317,811,943
入園料収益	191,000,934	353,391,599	△ 162,390,665
レストラン売上収益	57,816,543	68,881,330	△ 11,064,787
売店売上収益	105,184,296	219,971,484	△ 114,787,188
駐車場使用料収益	45,571,900	69,492,900	△ 23,921,000
園内移動車両使用料収益	10,982,750	18,327,400	△ 7,344,650
施設使用料収益	16,544,555	13,045,829	3,498,726
その他使用料収益	6,547,066	10,197,422	△ 3,650,356
受取雑収入	4,443,402	3,539,592	903,810
受取謝礼金	2,528,414	1,584,247	944,167
エ 受取受託料	3,875,400	12,308,592	△ 8,433,192
オ 受取指定管理料	144,000,000	144,000,000	0
カ 受取寄附金	35,504,000	48,060,000	△ 12,556,000
キ 受取雑収益	61,653	85,268	△ 23,615
受取利息	61,653	85,268	△ 23,615
経常収益計	624,114,553	962,911,913	△ 338,797,360
(2) 経常費用			
ア 事業費	579,726,702	792,743,346	△ 213,016,644
報酬	5,725,200	5,049,600	675,600
給料	81,313,519	74,268,938	7,044,581
職員手当	29,249,344	35,437,887	△ 6,188,543
法定福利費	21,299,782	18,133,252	3,166,530
退職給付費用	11,626,342	7,161,960	4,464,382
賃金	101,118,117	93,835,680	7,282,437
旅費交通費	543,024	974,780	△ 431,756
報償費	11,388,415	13,773,475	△ 2,385,060
燃料費	7,908,095	12,203,131	△ 4,295,036
光熱水費	23,027,026	25,368,074	△ 2,341,048
備用品費	18,082,479	16,042,740	2,039,739
印刷製本費	1,595,490	3,116,713	△ 1,521,223
通信運搬費	1,133,380	1,323,146	△ 189,766
広告宣伝費	14,422,199	23,476,660	△ 9,054,461
手数料	9,688,729	10,002,957	△ 314,228
会議費	739,793	372,406	367,387
厚生福利費	18,379	95,950	△ 77,571
負担金	4,000	0	4,000
公課費	168,300	242,680	△ 74,380
被服費	506,246	1,448,935	△ 942,689
賃借料	4,532,307	4,973,732	△ 441,425
寄付金	134,880	24,667,040	△ 24,532,160
雑費	2,000	10,600	△ 8,600
委託費	33,994,210	45,418,590	△ 11,424,380

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	53,265,328	135,461,175	△ 82,195,847
保険料	1,128,930	1,286,627	△ 157,697
原材料費	3,256,351	2,407,442	848,909
肥料農薬費	2,425,530	2,711,910	△ 286,380
種苗費	31,274,516	49,248,214	△ 17,973,698
売店材料費	79,090,683	152,049,496	△ 72,958,813
食材費	26,903,262	29,084,166	△ 2,180,904
棚卸減耗費	386,853	104,457	282,396
減価償却費	3,773,993	2,990,933	783,060
イ 管理費	39,823,712	50,618,959	△ 10,795,247
報酬	5,761,200	5,049,600	711,600
給料	5,649,300	5,521,800	127,500
職員手当	2,088,262	2,450,524	△ 362,262
法定福利費	2,195,394	3,502,799	△ 1,307,405
厚生福利費	188,884	161,384	27,500
旅費交通費	0	58,000	△ 58,000
通信運搬費	36,000	41,000	△ 5,000
委託費	2,700,000	3,375,000	△ 675,000
手数料	242,272	389,632	△ 147,360
公課費	71,000	71,000	0
負担金	836,500	869,220	△ 32,720
消費税	20,054,900	29,129,000	△ 9,074,100
経常費用計	619,550,414	843,362,305	△ 223,811,891
当期経常増減額	4,564,139	119,549,608	△ 114,985,469
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩	15,843,822	0	15,843,822
経常外収益計	15,843,822	0	15,843,822
(2) 経常外費用			
前期損益修正損益	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	15,843,822	0	15,843,822
他会計振替額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>20,407,961</b>	<b>119,549,608</b>	<b>△ 99,141,647</b>
一般正味財産期首残高	234,754,691	115,205,083	119,549,608
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>255,162,652</b>	<b>234,754,691</b>	<b>20,407,961</b>
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>55,000,000</b>	<b>55,000,000</b>	<b>0</b>
III 正味財産期末残高	<b>310,162,652</b>	<b>289,754,691</b>	<b>20,407,961</b>

### 3 正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	13,784	0	0	0	13,784
イ 特定資産運用益	27,900	11,956	0	0	39,856
ウ 事業収益	258,535,388	182,235,467	0	△ 150,995	440,619,860
入園料収益	191,000,934	0	0	0	191,000,934
レストラン売上収益	0	57,967,538	0	△ 150,995	57,816,543
売店売上収益	0	105,184,296	0	0	105,184,296
駐車場使用料収益	45,571,900	0	0	0	45,571,900
園内移動車両使用料収益	10,982,750	0	0	0	10,982,750
施設使用料収益	3,021,650	13,522,905	0	0	16,544,555
その他使用料収益	1,060,455	5,486,611	0	0	6,547,066
受取雑収入	4,369,285	74,117	0	0	4,443,402
受取謝礼金	2,528,414	0	0	0	2,528,414
エ 受取受託料	3,875,400	0	0	0	3,875,400
オ 受取指定管理料	100,800,000	22,829,541	20,370,459	0	144,000,000
カ 受取寄附金	35,504,000	0	0	0	35,504,000
キ 受取雑収益	61,653	0	0	0	61,653
受取利息	61,653	0	0	0	61,653
経常収益計	398,818,125	205,076,964	20,370,459	△ 150,995	624,114,553
(2) 経常費用					
ア 事業費	413,418,523	166,459,174	0	△ 150,995	579,726,702
報酬	5,725,200	0	0	0	5,725,200
給料	75,994,819	5,318,700	0	0	81,313,519
職員手当	27,485,847	1,763,497	0	0	29,249,344
法定福利費	18,092,384	3,207,398	0	0	21,299,782
退職給付費用	8,138,440	3,487,902	0	0	11,626,342
賃金	76,874,575	24,243,542	0	0	101,118,117
旅費交通費	543,024	0	0	0	543,024
報償費	5,175,361	6,213,054	0	0	11,388,415
燃料費	7,908,095	0	0	0	7,908,095
光熱水費	17,371,826	5,655,200	0	0	23,027,026
備用品費	16,531,654	1,550,825	0	0	18,082,479
印刷製本費	1,406,490	189,000	0	0	1,595,490
通信運搬費	1,133,380	0	0	0	1,133,380
広告宣伝費	14,440,899	132,295	0	△ 150,995	14,422,199
手数料	5,655,951	4,032,778	0	0	9,688,729
会議費	739,793	0	0	0	739,793
厚生福利費	18,379	0	0	0	18,379
負担金	0	4,000	0	0	4,000
公課費	168,300	0	0	0	168,300
被服費	460,087	46,159	0	0	506,246
賃借料	3,010,719	1,521,588	0	0	4,532,307
寄付金	134,880	0	0	0	134,880
雑費	2,000	0	0	0	2,000
委託費	32,076,491	1,917,719	0	0	33,994,210

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
修繕費	53,130,609	134,719	0	0	53,265,328
保険料	1,119,930	9,000	0	0	1,128,930
原材料費	3,256,351	0	0	0	3,256,351
肥料農薬費	2,425,530	0	0	0	2,425,530
種苗費	31,274,516	0	0	0	31,274,516
売店材料費	0	79,090,683	0	0	79,090,683
食材費	0	26,903,262	0	0	26,903,262
棚卸減耗費	0	386,853	0	0	386,853
減価償却費	3,122,993	651,000	0	0	3,773,993
イ 管理費	13,436,783	6,016,470	20,370,459	0	39,823,712
報酬	0	0	5,761,200	0	5,761,200
給料	0	0	5,649,300	0	5,649,300
職員手当	0	0	2,088,262	0	2,088,262
法定福利費	0	0	2,195,394	0	2,195,394
厚生福利費	0	0	188,884	0	188,884
通信運搬費	0	0	36,000	0	36,000
委託費	0	0	2,700,000	0	2,700,000
手数料	0	0	242,272	0	242,272
公課費	0	0	71,000	0	71,000
負担金	0	0	836,500	0	836,500
消費税	13,436,783	6,016,470	601,647	0	20,054,900
経常費用計	426,855,306	172,475,644	20,370,459	△ 150,995	619,550,414
当期経常増減額	△ 28,037,181	32,601,320	0	0	4,564,139
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
退職給付引当金取崩	11,090,676	4,753,146	0	0	15,843,822
経常外収益計	11,090,676	4,753,146	0	0	15,843,822
(2) 経常外費用					
前期損益修正損益	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	11,090,676	4,753,146	0	0	15,843,822
他会計振替額	15,747,000	△ 15,747,000	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,199,505</b>	<b>21,607,466</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>20,407,961</b>
一般正味財産期首残高	157,764,602	76,990,089	0	0	234,754,691
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>156,565,097</b>	<b>98,597,555</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>255,162,652</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取補助金等					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>55,000,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>55,000,000</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>211,565,097</b>	<b>98,597,555</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>310,162,652</b>

## 4 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

#### イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

・窓口発券機 4台等・・・入園券の窓口での発券に使用する機械装置である。

・POSレジ 3台等・・・生産者委託販売に対応・棚卸処理にも対応した売店のレジである。

#### ウ 引当金の計上基準

退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

翌年度に職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額(12月から3月の4ヶ月分)を、計上している。

#### エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 会計方式の変更

該当なし

### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	134,977,000	2,451,000	0	137,428,000
園内魅力度アップ <sup>°</sup> 事業積立資産	0	68,000,000	51,425,000	16,575,000
小 計	134,977,000	70,451,000	51,425,000	154,003,000
合 計	189,977,000	70,451,000	51,425,000	209,003,000

### (4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	137,428,000	-	-	(137,428,000)
園内魅力度アップ <sup>°</sup> 事業積立資産	16,575,000	-	(16,575,000)	
小 計	154,003,000	-	(16,575,000)	(137,428,000)
合 計	209,003,000	(55,000,000)	(16,575,000)	(137,428,000)

### (5) 担保に供している資産

該当なし

### (6) 保証債務等の偶発債務

該当なし

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	7,350,000	7,318,496	31,504
車輛	41,247,166	3,410,718	37,836,448
器具備品	11,846,756	11,414,575	432,181
ソフトウェア	3,426,150	3,426,147	3
リース資産	9,765,000	5,967,500	3,797,500
出資金	10,000	0	10,000
保証金	100,000	0	100,000
合 計	87,945,837	31,537,436	56,408,401

(8) 補助金等及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等及び寄付金の内訳並びに、交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

(9) 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

法人等の名称	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
		役員の兼務等	事業上の関係				
浜松市 (浜松市中区元城町103-2)	浜松市が100%出資	理事会の構成員には、浜松市職員は含まれていない。	舘山寺総合公園の管理協定を締結している。	市受託料	3,875,400 (内訳) ①魅力向上業務 2,975,400円 ②動物園植栽管理 900,000円	受取 受託料	3,875,400
				指定管理料	144,000,000	受取指定 管理料	144,000,000
				H26～27 消費増税 による影 響額交付 金	(H26) 841,980 (H27) 654,815	雑収入	(H26) 841,980 (H27) 654,815

## 附 属 明 細 書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,123,000	8,135,000	8,123,000	0	8,135,000
退職給付引当金	141,645,480	0	4,217,480	0	137,428,000



## 5 財産目録

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	金庫等で保管	運転資金として	20,620,023
預金		運転資金として	
普通・定期預金	静岡銀行舘山寺支店等		281,689,451
貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	8,707,185
未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	13,529,421
立替金	動物園売店電気料等	公益事業に係る立替金	25,352
前払費用	翌年度現金輸送保険等	公益事業に係る費用	163,702
流動資産合計			324,735,134
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金		共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用	
定期預金	静岡銀行浜松営業部		5,000,000
〃	静岡銀行舘山寺支店		50,000,000
		<基本財産計>	55,000,000
(2) 特定資産			
退職給付特定資産			
定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産	50,000,000
定期預金	静岡銀行舘山寺支店	として使用	87,428,000
園内魅力度アップ <sup>®</sup> 事業積立資産		魅力アップ <sup>®</sup> 事業の財源であり特定費用準備資金にて管理	16,575,000
定期預金	静岡銀行舘山寺支店		
		<特定資産計>	154,003,000
(3) その他固定資産			
土地	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益	14,200,765
構築物	パイプトンネル等	事業の用に供している。	31,504
車輛	トレイ、作業車軽トラック等		37,836,448
器具備品	管理機、サーバー等		432,181
ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
リース資産	発券機・POSレジ等	共用財産、公益・収益事業用	3,797,500
出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用	10,000
保証金	E T C <sup>®</sup> コーポレートカード契約	共用財産、公益事業用	100,000
		<その他固定資産計>	56,408,401
固定資産合計			265,411,401
資産合計			590,146,535

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	16,553,431
未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	94,134,674
未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	14,531,876
未払法人税	法人税	事業に係る未払法人税	71,000
預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	5,332,402
短期リース債務	発券機・POSレジ等	公益・収益事業に供する機器債務	1,953,000
賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,135,000
流動負債合計			140,711,383
2 固定負債			
退職給付引当金	平成28年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	137,428,000
リース債務	発券機・POSレジ等	公益・収益事業に供する機器債務	1,844,500
固定負債合計			139,272,500
負債合計			279,983,883